

# 建設技術の海外展開支援 に関する取り組みについて

一般財団法人 先端建設技術センター  
技術調査部 森下博之

***Seminar on  
Japanese Construction  
Technology  
in Thailand 2015***

**Coming Soon**

September 15-17 in Bangkok

# 2011年のタイ洪水

見渡す限り洪水のアユタヤ郊外（H23年11月撮影）



# ロジアナ工業団地浸水状況

(H23年11月撮影)



# 当センターの新田部長(当時)が 洪水対策専門家として活躍



先遣隊・第一次派遣隊(2011年11月16日 タイ アユタヤにて)

# ボンテラン工法



①泥土の状態



②ボンファイバーの投入・攪拌



③固化材の投入・攪拌



④改良土の仮置き



⑤改良土の敷均し



⑥改良土の転圧

ボンテラン工法研究会HPより

# パケット市での実演



# タイ語名 Soil Dyke Super Fiber Method

## คันดิน ซุปเปอร์ไฟเบอร์ Soil Dyke Super Fiber Method ボンテラン工法 (古紙を使った土の改良技術)

皆さんで力を合わせて洪水被害を防ぎましょう！

Let's protect people from flooding in Thailand by cooperation together !

มาป้องกันน้ำท่วมในเมืองไทยกันเถอะ !



**ACTEC** Advanced Construction Technology Center  
財団法人 先端建設技術センター



カセサート大学



# キングモンクット大学



# 意欲ある建設技術開発者の 海外展開を支援

“ 情報交換＋交流の場を提供

“ 日本の技術開発者 × 海外のポテンシャルユーザー

“ タイ王国をモデルケースにセミナーを開催



ニーズ調査・準備を開始

(2014-9月、12月、2015-3月、7月)











# TCA: Thai Contractors Association





# CEAT: The Consulting Engineers Association of Thailand











建設中のハントラ水門  
(平成26年9月時点)

# タイのニーズに即した技術を公募 (4/13～5/15)

## 今回公募を行った5つの技術分野

地盤改良技術

免震・制震技術

護岸・盛土技術 (ジオテキスタイルや泥土転用技術等)

省力化技術 (プレキャスト技術や施工ガイダンス技術)

洪水対策技術 (排水ポンプ・ゲート、浚渫技術等)

応募企業	技術名
(株)大林組	URUP工法 BIM for Infrastructureの施工活用
清水建設(株)	F-Naviシールド工法 SR-JP工法
東北大学高橋教授・(株)森環境技術研究所	泥土リサイクル技術「ボンテラン工法」
ハイグレードソイル研究コンソーシアム	HGS袋詰脱水処理工法 HGS気泡混合土工法
(株)早水組	真空吸引圧送浚渫工法
ライト工業(株)	コンダクションナビ工法 他 SCM工法
三信建設工業(株)	V-JET工法
伊藤忠建機(株)	MUDIX工法(マディックス工法)
(株)技研製作所	インプラント工法(既製杭の油圧圧入工法)
西尾レントオール(株)	2Dマシンコントロールシステム(グレーダ)
日立造船(株)	陸上設置型フラップゲート式防潮堤「neo RiSe」
(株)イトーヨーギョー	DDBOX 他
ユニチカ(株)	テラマック
パシフィックコンサルタンツ(株)	高速走行型3Dマッピング技術によるインフラ調査 超軟弱地盤補強材 D・BOX



### ACTEC 14者が技術発表 バンコクで9月にセミナー

先端建設技術センター（北橋建治理事長）が9月にタイ・バンコクで開催するセミナーで大手ゼネコンなど14者が技術発表することになった。5日には都内で参加者向け合同説明会が開かれた。写真、意欲のある技術開発者の海外展開を支援するともに、国内の技術

を普及させることで海外の建設技術の向上につながるのがセミナーの狙い。9月15～17日に在タイ日本大使館で開催する。

技術発表を行う14者の担当者が出席した説明会で北橋理事長は、「セミナーを成功させ、建設技術の海外展開支援という新しい取り組みを継続的に実施していきたい」と述べた。

※セミナーの発表技術・テーマを3面掲載

### 先端建設 セミナー発表技術・テーマ

- 1面掲載「先端建設技術センターのセミナー発表技術・テーマは次の通り（国内企業の発表技術）
- ▽URUP工法（大林組）
- ▽BIM for Infrastructureの施工活用（大林組）
- ▽DOBBOX/ライン導水ブロック/ヒュームセプター（イトーヨー）
- ▽真空吸引圧送液法（早水組）
- ▽陸上設置型フラップゲート式防潮堤「neo RiSe」（日立造船）
- ▽HGS袋詰脱水処理工法（ハイグレードソイル）
- ▽ハイグレードソイル研究コンソーシアム（ハイグレードソイル）
- ▽泥土リサイクル技術「ポソラン工法」（東北大学・森環境研究所）
- ▽泥混合土工法（ハイグレードソイル研究コンソーシアム）
- ▽X工法（マディックス）
- ▽I工法（伊藤忠建機）
- ▽超軟弱地盤補強材D・B・OX（パシフィックコンサルタンツ）
- ▽HGS気泡混合土工法（ハイグレードソイル研究コンソーシアム）
- ▽ク（ユニチカ）
- ▽MUD（パシフィックコンサルタンツ）
- ▽テラマック工法（パシフィックコンサルタンツ）
- ▽VJET工法（三信建設工業）
- ▽情報化施工（西尾レントオール）
- ▽SCM工法（ライイト工業）
- ▽F-Navisシールド工法（清水建設）
- ▽SR工法（清水建設）
- ▽走行型高速3Dトンネル点検システムMIMM-R
- ▽ク（ユニチカ）
- ▽MUD（パシフィックコンサルタンツ）
- ▽テラマック工法（パシフィックコンサルタンツ）
- ▽VJET工法（三信建設工業）
- ▽情報化施工（西尾レントオール）
- ▽SCM工法（ライイト工業）
- ▽F-Navisシールド工法（清水建設）
- ▽SR工法（清水建設）
- ▽走行型高速3Dトンネル点検システムMIMM-R
- ▽ク（ユニチカ）
- ▽MUD（パシフィックコンサルタンツ）
- ▽テラマック工法（パシフィックコンサルタンツ）
- ▽VJET工法（三信建設工業）
- ▽情報化施工（西尾レントオール）
- ▽SCM工法（ライイト工業）
- ▽F-Navisシールド工法（清水建設）
- ▽SR工法（清水建設）
- ▽走行型高速3Dトンネル点検システムMIMM-R

## 14者18技術、タイでプレゼンへ 先端建設技術センター 9月15～17日にセミナー

先端建設技術センター（北橋建治理事長）が9月にタイで開催する建設技術セミナー「Seminar on Japanese Construction Technology in Thailand 2015」で民間企業などが発表する技術が決定した。4月から5月にかけて公募を行った結果、3日にわたるセミナーの中で、現地ニーズに合致した14者18技術のプレゼンテーションが行われる。



5日に開かれた合同説明会

セミナーは同センターが海外で主催する初の試み。「先端建設技術の情報に係る情報の収集および提供、交流、国際協力等」を目的の一つとする同センターの役割を担っていくために企画した。日程は9月15～17日の3日間で、会場は在タイ日本国大使館（バンコク）。

発表技術の公募は、地盤改良技術、免震・制震技術、護岸・盛り土技術、省力化技術、洪水対策技術の5分野を対象に行われた。

その結果、イトーヨーギョー、三信建設工業、早水組（北海道網走市）、東北大学と森環境技術研究所、ハイグレードソイル研究コンソーシアム、大林組、技研製作所、ユニチカ、ライ

工業、伊藤忠建機、日立造船、パシフィックコンサルタンツ、清水建設、西尾レントオールの14者から応募があり、計18技術が紹介されることになった。

5日に参加者が集まって開かれた合同説明会で北橋理事長は、「ぜひセミナーを成功させ、建設技術の海外展開支援という新しい取り組みを継続的に実施していきたい。皆さんのタイでのビジネスにつながる取り組みにしたい」とあいさつした。

- 14者の発表技術は次の通り。
- 【イトーヨーギョー】DOBBOXほか
  - 【三信建設工業】V-JET工法
  - 【早水組】真空吸引圧送液法
  - 【東北大学大学院環境科学研究所（高橋弘教授）、森環境技術研究所】泥土リサイクル技術「ポソラン工法」
  - 【ハイグレードソイル研究コンソーシアム】ハイグレードソイル袋詰脱水処理工法（袋詰脱水処理工法部会）
  - ▷ハイグレード気泡混合土工法
  - 【大林組】URUP工法▷BIM for Infrastructureの施工活用
  - 【技研製作所】ノンステーキング工法ほか
  - 【ユニチカ】テラマック
  - 【ライト工業】SCM工法▷コンダクションナビ工法ほか
  - 【伊藤忠建機】MUDIX（マディックス）工法
  - 【日立造船】陸上設置型フラップゲート式防潮堤「neo RiSe」
  - 【パシフィックコンサルタンツ】軟弱地盤補強材D・BOX▷走行型3Dトンネル点検システムMIMM-R（ミーム・アール）
  - 【清水建設】F-Navisシールド工法▷SR-JP工法ほか
  - 【西尾レントオール】情報化施工。

先端建設技術センター（北橋建治理事長）が、新技術開発者の海外展開を支援するため、9月にタイで開くセミナーの出展者が決まった。大手ゼネコンから地場ゼネコン、建設コンサルタンツ、メーカーといった多彩な顔ぶれの14者が、自社の工法や製品など計18技術をタイの建設業界関係者に直接売り込む。同センターは今後、日本企業の海外進出支援に力を入れていく方針で、海外でのセミナー開催は今回のタイが初となる。

5日に東京都内で開かれた合同説明会で、北橋理事長は「タイをモデルケースとして、現地ニーズに合致する日本の建設技術を紹介するため、バンコクで第1回のセミナーを開催することになった」。

## タイで建設技術PR

このセミナーを成功させ、建設技術の海外展開支援という新しい取り組みを継続的に実施していきたい」とあいさつした。

先端建設技術センターでは、地盤改良や護岸・盛土、省力化など5テーマを設定し、セミナーでPR



あいさつする北橋理事長

先端建設技術C 9月に現地でセミナー

Rする技術を公募、18技術を選定した。9月15～17日の3日間で、各社が独自工法などをアピールする。最終日には意見交換や商談ができる懇親会も企画している。

セミナーにはタイの建設業やコンサルタンツ、学術団体の会員のほか、現地で活動している日本のゼネコンなども参加する見込み。6月末ごろにも、ホームページ上で聴講者の募集を始める。

セミナー出展技術は次のとおり。

- ▽イトーヨーギョーDOBBOX等
- ▽三信建設工業V-JET工法▽早

水組「真空吸引圧送液法」▽高橋弘東北大学大学院教授・森環境技術研究所「泥土リサイクル技術」ポソラン工法▽ハイグレードソイル研究コンソーシアム袋詰脱水処理工法部会「ハイグレードソイル袋詰脱水処理工法」ハイグレードソイル研究コンソーシアム「ハイグレードソイル気泡混合土工法」▽大林組URUP工法▽同BIM for Infrastructureの施工活用▽技研製作所「ノンステーキング工法」▽ユニチカ「テラマック」▽ライト工業「SCM工法」▽同「コンダクションナビ」工法等▽伊藤忠建機「MUDIX」（マディックス）工法▽日立造船「陸上設置型フラップゲート式防潮堤（neo RiSe）」▽パシフィックコンサルタンツ「超軟弱地盤補強材D・BOX」▽同「走行型高速3Dトンネル点検システムMIMM-R」（ミーム・アール）▽清水建設「F-Navisシールド工法」▽同「SR-JP工法」等▽西尾レントオール「情報化施工」。

# セミナー事前周知活動(2015.3) CONSTECH2015に参加



主催者：TCA  
場所：タイ パックレット市  
(IMPACT)  
出展企業数：約400社  
来訪者：約5300人(3日間)



CONSTECH 2015 会場の様子



会場内の一室でセミナー開催  
日本企業5社が参加



セミナー会場の様子

**NEW!**

サイト内検索

ホーム

新技術データベース

技術情報誌

**新技術海外展開支援**  
 Overseas Promotion of Japanese Technology

NETISプラスDBについて

キーワードから探す

工種から探す

キーワード・工種から探す

マイページ

キーワードから検索

+ 検索オプション

新規登録はこちらから(無料)

[※マイページとは?](#)

ログインID (メールアドレス)

パスワード

・パスワードをお忘れの方

ログイン

上記の条件で検索

条件クリア

条件を設定せずに検索すると、登録されている全ての技術が一覧表示されます。

(一財) 先端建設技術センター 技術調査部に関するニュース



2015.5.22

当センターも参画しているCIM技術検討会の「平成26年度報告」が公表されました。  
 (一般財団法人 日本建設情報総合センターのページにリンクしています。)



2015.5.21

建設技術公開「E E東北1.5」(平成27年6月3日(水)、4日(木)開催)において、「NETISプラス」のブースを出展します。また、プレゼンテーションを行いますので、是非ご参加ください。6月4日(木) 12:00~(場所:みやぎ産業交流センター 夢メッセみやぎ 館屋内展示場特設ステージ)



2015.5.18

評価促進技術「ランチブロック工法」とその発展型「ガンロック工法」を取材しました。  
 (取材日: H27年4月27日)



2015.5.15

下記セミナー(タイバンコクにて開催)に参加する技術の公募は終了しました。  
 多数のご応募ありがとうございました。

マイページでできること

お気に入り機能

選択した技術を保存、呼出する機能です。また、選択した技術を横並びで比較することができます。さらに掲載又は引用している技術の間合せ先(営業)に対して一括でメールを配信することが可能です。

検索条件の保存機能

過去に検索した条件を保存、呼出する機能です。

滞在時間の記録・確認機能

本サイトの滞在時間を記録することが可能です。

海外における過去の活動紹介

Seminar on Japanese Construction Technology in CONSTECH 2015

タイ・IMPACTにてTCA（タイ・コントラクターズ・アソシエーション）主催で大規模な建設機械展示会CONSTECH2015が開催されました。（開催日：2015.3/27～29）  
<http://www.thailandconstech.com/>

TCAのご厚意により、会場内セミナールームにおいて、（一財）先端建設技術センターによる「Seminar on Japanese Construction Technology in CONSTECH 2015」を開催しました。  
[当日のプログラムはこちら](#)



クリックで拡大

紹介した建設技術



発表者：豊国工業(株) SITTIPAT KORWATTANA氏  
 技術名：Manual Rack Type MINI RACK

Compact rack type operating apparatus

新技術海外展開支援  
 Overseas Promotion of Japanese Technology

> [日本語](#)

> [英語 \(English\)](#)

> [タイ語 \(ไทย\)](#)

海外における過去の活動紹介

2015年3月27日・28日

> [Seminar on Japanese Construction Technology in CONSTECH 2015](#)

震災復旧・復興に  
 資する技術情報一覧

NETIS  
 新技術情報提供システム

NETIS  
 震災復旧・復興支援サイト

自治体等新技術情報  
 データベース

新技術海外展開支援 - Overseas Promotion of Japanese Technology -

Seminar on Japanese Construction Technology in Thailand 2015

英語

(一財)先端建設技術センター  
 テンシャルユーザーへの  
 実施していきます。  
 まずは、タイ・バンコク

Overseas Promotion of Japanese Technology

Seminar on Japanese Construction Technology in Thailand 2015

Advanced Construction Technology Center is hosting a forum to introduce new Japanese construction technologies, exchange information and facilitate mutual exchanges for local and Japanese companies.  
 The first seminar will be held in Bangkok, Thailand.

セミナー名	Seminar on Japanese Construction Technology in Thailand 2015
日時	2015年7月15日(木) 10:00-16:30
場所	タイ・バンコク

Overseas Promotion of Japanese Technology

Seminar on Japanese Construction Technology in Thailand 2015

Name	Seminar on Japanese Construction Technology in Thailand 2015
Schedule	Th 10:00-16:30
Place	Ja

Advanced Construction Technology Center ได้เข้ามาเป็นศูนย์กลางในการติดต่อประสานงานกับสถานที่ เพื่อใช้เป็นเวทีในการแลกเปลี่ยนข้อมูล และแนะนำเทคนิคด้านการก่อสร้างใหม่ๆของประเทศญี่ปุ่น ที่มีประโยชน์ต่องานก่อสร้างในต่างประเทศ ไปสู่ผู้ใช้ที่มีศักยภาพอย่างเหมาะสม โดยจะเริ่มเปิดงานสัมมนาครั้งที่ 1 ในกรุงเทพฯ ประเทศไทย

タイ語

技術公募について

技術公募は終了しました  
 セミナー発表技術はプ

聴講希望について (参加無

聴講を希望する方は以  
 (2015年7月を目処に

This is a free seminar.  
 The programs will be held in Bangkok, Thailand (2015).

Audience (Free of charge)

If you to attend

หัวข้อ	Seminar on Japanese Construction Technology in Thailand 2015
วันและเวลา	วันที่ 15,16,17 กันยายน 2558 ( 3 วัน ) เวลา 10:00 - 16:30 น. (เวลาในประเทศไทย)
สถานที่	สถานเอกอัครราชทูตญี่ปุ่นประจำประเทศไทย, กรุงเทพฯ ประเทศไทย <a href="#">แผนที่</a>

ประกาศโครงการงานสัมมนา ประมาณเดือนมิถุนายน 2558

NETIS プラスは日本の建設技術開発者を応援します

# NETIS

New Technology Information System

技術情報誌

ネティス

# プラス®

第7号

2015 新春

**新技術レポート**▷ 2015年度NETISプラス海外セミナー inタイ(仮称)の開催に向けて  
～事前調査結果報告と今後の展開について～

**トピックス**▷ 世界トップレベルの無人化施工技術のさらなる向上を目指して  
～「次世代無人化施工技術研究組合(UC-Tec)」の設立について～

**ACTEC事業紹介**▷▷ 新技術情報データベース“NETISプラス”をリニューアル ～利用者と開発者の架け橋に～  
**現場探訪**▷▷ タイ・ミャンマーで活躍する日本企業の建設現場を訪ねて



# 日本の建設技術開発者を応援します

- “テクノロジーベースでの海外展開を支援
- “現地企業等（ユーザー）とのビジネスのきっかけとなる技術交流の場を提供
- “日本の建設技術を用いた海外の建設技術の向上による国際協力



***Seminar on  
Japanese Construction  
Technology  
in Thailand 2015***

**Coming Soon**

September 15-17 in Bangkok